

会議等名	平成 24 年 第 5 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 24 年 9 月 27 日 (木) 14 : 00 ~ 17 : 30
場 所	海老名市役所 3 階 政策審議室
出席者	出席者：大治委員長、諏訪副委員長、成瀬副委員長、小島委員、古河委員、門倉(久)委員、門倉(正)委員、石川委員、斉藤委員、古谷委員 (以上 10 名出席) 欠席者：牛村委員、谷川委員 (2 名) 海老名市：清水財務部長、秦財務部次長、橋本参事兼企画財政課長 告原企画政策経営係長、本杉主査(書記)

< 会議進行：告原企画財政課政策経営係長 >

1 開 会

告原 企画財政課政策経営係長

2 委員長あいさつ

本日の議題の一つ目は、今年度を実施した外部評価結果に伴う各所管課における次年度の方向性や考え方について担当課から説明があるということなので、タイムスケジュールなど議事進行については事務局に委ねますので、よろしくお願ひしたい。

3 議 題 【議事進行：(1) 告原政策経営係長 (2) (3) 大治委員長】

(1) 各所管課における次年度の方向性や考え方について

- ・本日の進め方について事務局から次のとおり説明を行う。
- ・外部評価対象の 27 事業の内、外部評価委員会より事業内容等に対して指摘のあった 15 事業 (具体的な説明は 8 事業) について、別紙の「説明スケジュール」により担当課の職員より説明を行い、残りの 12 事業については、事務局よりまとめて説明を行う。
- ・担当課は 1 事業あたり 2・3 分程度、事業の現状と今後の取り組みについて説明を行い、その後、外部評価委員会より質問や意見を伺う。

□外部評価委員より意見のあった事業

- ・地域情報化の推進 (市長室 IT 推進課)
⇒防災講演会の内容をはじめ、市民にとって必要な情報を市ホームページ等で公開するという意識については、ホームページを所管する課だけでなく、事業を行う課、ひいては市全体で共有する必要がある。
- ・防災意識の啓発 (市長室危機管理課)
⇒最近、地方自治体の防災に対する意識も変化していて、当市において、防災上、問題がある場合は、その時点で市民に周知することも行政の役割であることを認識する必要がある。

- ・社会福祉協議会事業の充実（保健福祉部福祉総務課）
⇒申請書や実績報告書の様式を規定する場合は、市民が見てわかりやすいのが前提なので、補助団体に過度な負担とならないようなものとしてもらいたい。
⇒社会福祉協議会に対する補助内容や補助金における人件費の割合については、ベンチマークのひとつとして、他の自治体と比較することも必要である。
- ・スポーツ施設の充実（市民協働部文化スポーツ課）
⇒運動公園の施設は、さがみ縦貫道路の開通時期を交通の利便性による一種のビジネスチャンスと捉え、重点的に整備する必要がある。
- ・中心市街地商業の活性化の推進（経済環境部商工課）
⇒現在の海老名駅東口を中心とした市街地活性化は必要な事業であるが、事務事業名と実施する内容に差異がある。
⇒今後、ハード事業を展開する場合は、新たな事業名で実施すべきである。

※各事業における質疑応答は省略。

（２）補助金等の外部検証結果に伴う市の対応について

- ・最初に、「資料２－２」に基づき、外部検証結果を踏まえた各担当部課による次年度への方向性・考え方及び補助金別の要綱改正の内容について、次に「資料２－１」に基づき、外部検証結果に伴う市としての対応について、それぞれ事務局より説明を行い概ね了承された。

<主な質疑応答や意見>

*資料２－２関連

【委員】 No.18・医療関係団体事業運営費補助金について、今年の５月担当部課の検証では「現状継続」と判断されていたが、今回の検証結果を踏まえた方向性については「見直し拡大」に変更となっているが、この短期間において、何か状況が変わったのか。

【事務局】 災害対策について市として何が必要なのかは、３．１１以降随時検討していて、その中で早急に必要と考えられるものについては、即座に対応してきている。ここで、初期段階の災害対策が落ち着いてきた中で、医療機関対策も重要であるという判断から、今回の基幹病院に対する自家用発電の整備を実施することとなったため、当該補助金の方向性が変わったものである。

【委員】 同補助金の中で「かかりつけ医定着推進事業」において、市民公開シンポジウムの開催などは目的に合っていない内容と思われるので、より良い方策を検討すべきと外部検証したが、その点について、担当部課から触れられていないのはどうしてか。

【事務局】 当該補助金のヒアリングの中でも、この件は触れられていたので、担当課も認識していると思う。しかし、担当課の次年度の考え方については、委員の言われるとおりの記述が不十分な内容となっているので、再度、担当課には伝えていく。

【委員長】 今回の補助金の検証は、一種のテストケースとして実施したという位置付けであるが、次にどのように見直されたのかを実際に確認しないと判断がつかないように感じる。

*資料2-1 関連

【委員】 実績報告書が分かりづらいという点について、そもそも要綱がいい加減に作られているから、それにあわせて実績報告書も不十分なものとなっている。よって、交付基準に従って要綱の見直しをすれば、だいぶ変わってくると思う。

【委員長】 「資料2-1」については、指針のように見受けられるが、市として、いつから実行するのか

【事務局】 外部評価委員会に説明を行った後、市内部に周知を行い実行していく。また、すでに先行して交付基準に従い、しっかりと実施するように、補助金の所管課には周知している。

【委員長】 交付基準はどこにあったのか。

【事務局】 平成18年度に市内部で補助金の検証を実施する上で、平成9年に策定した交付基準が不十分なものとなっていたため、交付基準の見直しを行った。その見直し指針の後ろの方に補助金の見直し基準とあわせて掲載してあったため見落としてしまった。本来であれば、ヒアリングを実施する際に提示するのが有効的であったと事務局として反省している。

【委員長】 補助金等の情報公開について、検証結果報告書において、補助団体から提出される実績報告書も公開すべきであると意見している。すぐにとは言わないが、今後、段階を踏んで公開していくのか。

【事務局】 原則としては公開すべきと思っているが、補助金の内容や交付先などについて、情報公開制度と整理しながら検討する必要があると考えている。

【委員】 今後、第三者機関として、補助金制度全般に係る検証を実施する場合は、他の自治体の結果などを見ると、十回程度の検証にかかる会議を実施しているのでは、事務局として検証期間についても十分に留意してもらいたい。

【委員長】 今回、提示された補助金の交付基準については、市の最高執行部的なレベルで議論して決定したものなのか。

【事務局】 その通りである。もともと補助金の交付基準として決めているものである。周知が不十分だった面はあったので、今後、しっかり周知していく。

【委員長】 あえて言うならば、外部評価委員会において交付基準のレベルから、もう一度議論すべきというのが当委員会としての意見である。

ただ、補助金の交付に対して一定のルールを決めて、かつ、市民に対しても情報公開していくという方向は当委員会としても、報告書に記載したとおり賛成である。

【事務局】 補助金の検証結果報告書に対して、本日、説明を行った方策を着実に実行することで対応していくこととしたい。

【委員長】 補助金に関して、市の方針に基づき具体的に対応した場合は、その都度、外部評価委員会に報告をしてほしい。

(3) その他

- ① 市ホームページで公開している「平成 24 年度行政評価結果」の内容について
- ・外部評価結果報告書に記載している「はじめに」の内容が平成 24 年度行政評価結果には記載されていない。この「はじめに」にも評価に関するメッセージが込められているので追記すべきである。

また、この「はじめに」の内容を省くのであれば、事前に外部評価委員会に相談すべきである。【委員長】

⇒行政評価結果については、外部評価結果と内部評価結果を合体した構成となっていて、外部評価委員会による「はじめに」の内容が行政評価結果の「はじめに」と混同してしまうことから掲載をしていない。

しかし、委員長の言われるとおり、この「はじめに」については、評価に関するメッセージが込められていることから、今後、追記したものを市ホームページで再度公開していく。【事務局】

※平成 23 年度と同様に「外部評価を終えた外部評価委員会からのあいさつ」(6 ページ)として追記しました。

・平成 22・23 年度に外部評価された事務事業について、その後、どのように事業展開されたのかを検証するため、今年度、さらに内部評価を実施したが、行政評価結果を見ても、担当部課や内部評価結果からどのような点を改善されたかが理解することができない。また、年度ごとに行政評価結果が公開されているが、次年度の評価結果を踏まえて、担当課により、どのように改善や変更がされたかが

公開されていない。よって、平成 22・23 年度の外部評価結果を併記することや評価結果を踏まえた次年度の担当部課の考え方を公開するなど行政評価結果に係る内容に対して工夫する必要がある。(委員)

・年度ごとに外部評価結果が公開されているが、次年度に何が変わったのかという関連性がとられていない。この件は今すぐ変更できる問題ではないので、次回の外部評価委員会であらためて議論する。(委員長)

② 平成 24 年 第 6 回海老名市外部評価委員会の日程について

- ・日 時 平成 24 年 11 月 22 日 (木) 午後 1 時 30 分より
- ・場 所 海老名市役所 3 階 政策審議室
- ・案 件 次年度の外部評価のあり方の検討について ほか

※次年度の外部評価のあり方について、ご提案等がありましたら任意様式にて、平成 24 年 11 月 16 日 (金) までに事務局へ報告願います。

4 開 会

告原 企画財政課政策経営係長

以 上